

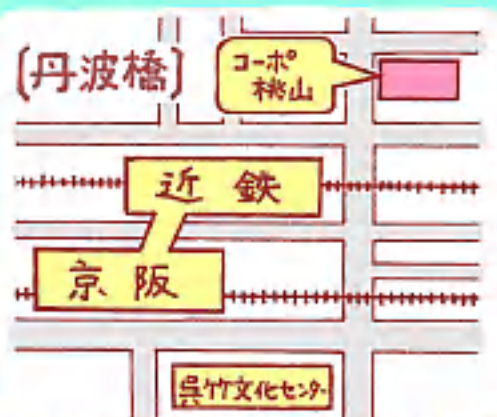
① 京都・市民放射能測定所へのアクセス

丹波橋測定室

〒612-0066
京都市伏見区桃山羽柴長吉中町55-1
コーポ桃山105号室
tel/Fax: 075-622-9870
e-mail: shimin_sokutei@yahoo.co.jp

近鉄 丹波橋駅 西口から徒歩2分

・駐車場はありませんので周辺のパーキングをご利用ください



三條御前測定依頼所

楠本副代表宅
(京都市立朱雀中学校近く)
e-mail: mibusinmei.syu5@gmail.com

注

- ・依頼所をご利用できる方は、直接依頼所に検体の持ち込み・引取りができる方とします。
- ・郵送での依頼はあ受けできません
- ・依頼所では測定依頼を受け、測定まで行いますが、対面で測定を行うことはできません
- ・測定結果は検体を引取りに来られたときに説明し、解析シートをお渡しします



京都・市民放射能測定所

何を
している
ところ?

『ヨウ化ナトリウムシンチレータ』という放射能測定器を使って、食品などに含まれている放射性物質を測定しています。

なぜ
放射能を
測るの?

福島原発事故による放射能汚染は広範囲に広がり、私たちは放射能と向きあって生きていくことを余儀なくされています。政府が定める「基準値」以下の汚染食品が全国に流通し、大人も子どもも内部被曝を強いられています。

こうした状況の中で、市民自らが放射能を測定し、放射線防護の知識を身につけ、正しく判断していくことが必要となっています。私たちはそのための「ツール」として関西初となる市民放射能測定室を2012年5月19日にオープンいたしました。

京都でも、流通している食品から放射性セシウムを検出することがあります。市民による放射能測定会の全国的な取り組みは「すべての食品の放射能測定と公表」という大きな目標を実現する力にもなります。



② ホームページ & ブログ



- ・ホームページ <http://nukescheck.namaste.jp/> (京都市民放射能測定所で検索)
これまでに測定した食品等の結果を公表しています。会員の方にはパスワードをお知らせしますので、全部のデータを見ることが出来ます。測定の手順書が必要なことも載せていますので、ご予約前にご確認ください。イベントのご案内なども載せています。
- ・ブログ <http://crmskyoto.exblog.jp/>
測定の様子や写真、測定スタッフのコメントなども載せています。ぜひ一度アクセスしてください!

あなたも会員になって、市民の力で内部被曝から
命と暮らしを守りましょう!
測定スタッフ(ボランティア)も募集しています!

放射能測定

Q & A



年会費

本会員..... 4,000円
サポート会員... 2,000円

特典!

★測定料金 1検体につき2000円★

- 新規会員の方は2検体まで無料
- 継続会員の方は4検体まで無料

※サポート会員には特典はありません

Q1. どんな機器で測定するのですか？

A. パナソニックATOMTEX社の『ヨウ化ナトリウムシンチレータ』で測定します。
(丹波橋測定室.....AT1320A)
(三条御前測定依頼所-AT1320C)

ヨウ素131・セシウム134・セシウム137・カリウム40の放射能濃度を分析することができます。

Q2. 測定料金はいくらですか？

A. 当測定所は会員制です。まず、会員登録をお願いします。

Q3. 食品以外は測定しないのですか？

A. 内部被ばくを防ぐという観点で食品を優先して測定しています。

- 土壌など、食品以外の測定の場合、対応できる測定スタッフが限られています。通常予約でなく、必ず事前に土壌測定チームへご連絡ください。

奥森 090-8232-1664 (平日は17時半以降)

開所日と受付時間のご案内

丹波橋測定所

基本は毎週(水)、隔週(土)(日)

10 ~ 14時半

ホームページでご確認ください

三条御前測定依頼所

メールでのご連絡ください

検体のお預かり日時を相談させていただきます。

e-mail: mibusinmei.syu5@gmail.com

測定の流れ

① ご予約について

●ホームページ <http://nukecheck.namaste.jp/>
→初めての方は「ユーザーアカウント」を作成してください。

●電話 075-622-9870

→開所日の開所時間内にお電話ください。(それ以外はスタッフが常駐していません)



② 来所前の検体の準備



●検体はマリネリ容器(1リットル)に隙間なく詰めて測定します。

→量は1リットルご用意ください。(牛乳パックなどを目安に)※

液体、ペースト状のもの、粒状のもの、米など小粒のものは容器にそのまま詰められます。野菜や魚など、容器にそのまま詰められないものはみじん切りかミキサーにかけてご持参ください。



※現在は0.5リットルでも測定できます

●検体が0.5リットルに満たない場合でも測定はできますが、測定結果に影響します。その場合は参考値になります。

●検体は常温で測定します。冷凍のものや高温のものは、常温に戻して測定することになります。

③ お持ち込み～測定



●測定時間は原則30分です。

怪しい数値が出た場合など1時間、2時間、さらに長時間と測定しなければならぬケースがあります。その場合はご相談の上、検体をお預かりします。

●測定結果はデータを検証した上で、印刷してお渡します。

④ 測定結果の公表



●当測定所は、測定データを原則公開しています。検体の情報、測定結果のみで依頼者個人のお名前は出ません。公開を希望されない方は、別の測定機関をご利用ください。

★その他の注意事項などはホームページに記載しています。不明な点はお問い合わせください★